

大阪公立大学大学院経営学研究科 博士前期課程 学生募集要項

2025年度春入学

推薦入学特別選抜
(一般研究コース)



入学者選抜について対応を変更する等がある場合は、以下の
Web サイトで公表しますので、随時確認してください。

○大阪公立大学入試情報サイト

<https://www.omu.ac.jp/admissions/g/>



2024年4月
大阪公立大学

目次

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	1
〔1〕 募集人員	2
〔2〕 出願資格	2
〔3〕 出願手続	2
〔4〕 入学者選抜方法	7
〔5〕 合格者発表等	7
〔6〕 入学手続等	8
〔7〕 学費（入学料・授業料）	8
〔8〕 経済支援制度について	9
〔9〕 長期履修制度	9
〔10〕 その他	9
経営学研究科博士前期課程の概要	11
本学所定様式	13
交通アクセス・問合せ先	14

経営学研究科博士前期課程の入学受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

<求める学生像>

「考える実学」教育の方針のもと、実社会について旺盛な探求心と世界的視野を持って学修し、その成果をもって経済社会の発展に積極的に貢献しようとする意欲と能力のある、人間性豊かな人を求める。

【博士前期課程】

- ・企業や経済社会について旺盛な探求心と世界的な視野を持って学修する意欲のある人
- ・研究成果によって社会の持続的発展に貢献しようとする人
- ・問題意識が明確で、人間性豊かな人
- ・アジア・ビジネスの歴史と現状を分析し、実践的な課題を研究する能力のある人
- ・研究の成果によってアジアと日本との経済的連携を強める意欲のある人
- ・社会課題を解決するため、CSV 経営能力を高める意欲と能力のある人

以上に基づき、次の 1~5 の能力や適性を身につけた学生を選抜する。

1. 経営や会計、金融や産業などの諸領域における基礎的な理論や知識を身につけている人
2. 英語で書かれた経営や会計、金融や産業等の著書・論文を読むための語学力を有する人
3. 専門的あるいは学際的知識の学修に対応できる思考力と主体性を身につけている人
4. アジアと日本のビジネス関係について基礎的な知識を身につけている人
5. 社会課題の解決および CSV 経営の実現に向けた意欲と基礎的能力を有する人

<入学受入れの基本方針>

学業成績が極めて優秀であり、研究者を目指し、在籍している大学の学長等の推薦を受けられる学生について、口述試験では博士前期課程における専門的あるいは学際的知識の学修に対応できる意欲と能力について確認し、出願書類等も踏まえて総合的に評価します。

※ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーは、以下の Web サイトをご覧ください。

<https://www.omu.ac.jp/about/edu-data/purpose/>

グローバルビジネス専攻

本専攻には、1)博士前期課程で個々の学問領域について高度に専門的な研究を実施する「一般研究コース」と、2)アジアにおける経済やビジネスについて研究を深める「アジア・ビジネス研究プログラム」及び3)実務家のためのアカデミック・リテラシーを向上させる「CSV 経営研究プログラム」とが併設されています。取得できる学位は、「一般研究コース」では修得単位によって修士(経営学)、修士(商学)、のいずれかとなりますが、「アジア・ビジネス研究プログラム」及び「CSV 経営研究プログラム」では修士(グローバルビジネス)のみとなります。「一般研究コース」の修了者は博士後期課程に進学して専門の学問領域の研究者となることが期待されます。「アジア・ビジネス研究プログラム」の修了者は専門的な知識を有した高度職業人として活躍することが期待されます。「CSV 経営研究プログラム」の修了者は高度なアカデミック・リテラシーを有し、意味的価値(社会的価値)を創出できる組織マネジメント層を担うことが期待されます。

修業年限について

博士前期課程の標準修業年限は2年です。

〔1〕 募集人員

推薦入学特別選抜・一般選抜・外国人留学生特別選抜を合わせて以下の人数を募集します。なお、選抜試験の成績によっては、合格者数が募集人員に達しない場合があります。

専攻	入学定員	募集人員 (第1次募集・第2次募集)
グローバルビジネス専攻	40名	40名

注 本選抜は、アジア・ビジネス研究プログラム及びCSV経営研究プログラムは対象となりません。なお、本選抜の募集人員は若干名で、第2次募集は実施しません。

〔2〕 出願資格

以下のA及びBの両条件を満たす者で、それぞれの分野の専門教育を受け、学業成績が優秀で出身大学長又は学部長が責任をもって推薦でき、かつ合格した場合には必ず入学することを確約できる者

A 次のいずれかに該当する者

- (1) 大学を2024年4月から2025年3月までに卒業見込みの者
- (2) 外国において、学校教育における16年の課程を2024年4月から2025年3月までに修了見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を2024年4月から2025年3月までに修了見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を2024年4月から2025年3月までに修了見込みの者

B 次の全ての条件を満たす者

- (5) 60点以上を合格とするグレード・ポイント制度を導入し、卒業要件としてGPAの一定値の取得を課している学部を、2024年4月から2025年3月までに卒業見込みの者
- (6) 3年生終了時点のGPAが以下の①または②の値以上である者
 - ① 3段階評価(1～3)のグレード・ポイント制度の場合 GPA値 2.45
 - ② 4段階評価(1～4)のグレード・ポイント制度の場合 GPA値 2.50
- (7) 3年生終了時点の修得単位数が98単位以上である者

〔3〕 出願手続

出願手続は、インターネット出願登録及び出願書類の提出により行います。

1 出願期間

	期間
インターネット出願登録期間	2024年6月3日(月)10:00～2024年6月7日(金)17:00
出願書類提出期間	2024年6月3日(月)～2024年6月7日(金) <6月7日までの消印有効>

注1 出願書類は簡易書留郵便により郵送してください。本学に直接持参しても受理できません。ただし、大阪公立大学、大阪府立大学又は大阪市立大学に在学している者については、出願書類提出期

間中（土日祝を除く）の 13:00～17:00 の時間に限り、杉本キャンパス入試課に直接提出することができます。

注 2 海外から送付する場合は、日本国内に到着した日が出願書類提出期間最終日までであれば有効とします。必ず追跡ができる方法で送付してください。

2 出願方法

次の step 1～step 6 の手順で出願を行ってください。

●事前準備		
step 1	パソコン等の動作環境	・インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン等から出願登録を行います。
	印刷環境	・郵送が必要な書類を A4 サイズの白の用紙で印刷します。
	メール設定	・出願登録時にお知らせメールを送信します。メール受信設定でドメイン指定を行っている場合は、メールが届かないことがあります。@sak-sak.net を受信可能なドメインとして設定してください。
	出願に必要な書類	・〔3〕出願手続 4 出願書類等を参照の上、〔3〕出願手続 1 出願期間 の出願書類提出期間に間に合うようあらかじめご用意ください。
	出願書類等封入用封筒	・市販の角形 2 号封筒（24cm×33.2cm）を用意し、「宛名ラベル」を貼り付け、出願書類等を封入してください。 ※「宛名ラベル」は「step5」を確認してください。



●インターネット出願サイトにアクセス	
step 2	・本学 Web サイトにアクセスの上、出願登録期間中（〔3〕出願手続 1 出願期間 参照）にインターネット出願サイトにアクセスしてください。
	本学 Web サイト URL https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/inet-apply/



●出願登録	
step 3	・インターネット出願サイトの「利用案内」「出願手順」「Q&A」を必ず確認の上、出願登録を行ってください。
	※出願登録完了後に登録内容の変更はできませんので、必ず最終確認画面で登録した内容を十分確認してください。



●入学検定料等の支払い				
step 4	・インターネット出願サイトの指示に従って、次の (1) から (4) のいずれかの方法で、入学検定料（30,000 円）をお支払いください。（〔3〕出願手続 3 入学検定料等の支払方法 参照）			
	・入学検定料の他に、支払手数料（990 円）が必要となります。			
	(1)	(2)	(3)	(4)
クレジットカード	コンビニエンスストア	ATM（ペイジー）	ネットバンキング	



step 5	●出願確認票及び宛名ラベルの印刷
	<ul style="list-style-type: none"> 登録したユーザーID、パスワードにて再度インターネット出願サイトにアクセスし、A4 サイズの白の用紙に片面で印刷してください。 <p>※インターネット出願登録期間内（〔3〕出願手続 1 出願期間 参照）に必ず印刷を完了してください。</p>



step 6	●出願書類の提出
	<ul style="list-style-type: none"> 〔3〕出願手続 4 出願書類等 を参照の上、出願書類を提出してください。 <p>※出願書類提出期間に必要な書類を提出しなければ、出願は受理できません。郵送の場合は、郵便事情を十分考慮し、簡易書留郵便により余裕を持って郵送してください。（〔3〕出願手続 1 出願期間 参照）</p>

3 入学検定料等の支払方法

出願登録の際に必要な料金は以下のとおりです。

- ・入学検定料 30,000 円
- ・支払手数料 990 円

支払方法は、次の4種類が利用可能です。詳しい支払方法については、出願登録をする際に、インターネット出願サイト内の「お支払い方法選択」で選択した支払方法の画面で確認してください。

支払方法	取扱機関等
(1) クレジットカード	VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club (注) 支払方法は、一括払のみです。
(2) コンビニエンスストア	セブンイレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、デイリーヤマザキ、セイコーマート (注) 支払方法は、現金のみです。
(3) ATM (ペイジー)	Pay-easy マークの付いている金融機関のATMで支払うことができます。
(4) ネットバンキング	主要メガバンクをはじめ、Pay-easy 対応の全国 1,000 行以上のネットバンキングをご利用いただけます。 (注) ご利用には、ネットバンキングの利用契約が必要です。

4 出願書類等

インターネット出願サイトにて出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、次の書類を全てそろえて出願書類提出期間に提出してください。出願書類等は、必ず以下の「宛名ラベル」を貼り付けた市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm）に封入してください。

本学所定の様式は、本学Webサイトからダウンロードしてください。

（両面印刷指定のある様式以外は A4 サイズの白の用紙に片面でプリントアウトしてください。指定がない限り PC 等での作成も可。手書きの場合は、黒のボールペン（消せるボールペンは不可）を使用し、本人が記入してください。）

https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/graduate/g_s_bus/

【注意事項】

- ・旧姓(名)の証明書等を使用する場合は、姓(名)の変更が確認できる公的書類を併せて提出してください。
- ※原本（コピー不可）

- ・和文、英文以外のものについては、公的機関(出身大学、日本語学校、公証役場、大使館等)の証明のある翻訳文を併せて提出してください。個人の署名や印では認めません。※原本(コピー不可)
- ・出願手続後は記載事項の変更を認めません。
- ・必要に応じて、追加書類の提出を求めることがあります。
- ・提出された書類は、原則返却しません。

1	出願確認票(大学提出用)	インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトからA4サイズの白の用紙に印刷してください。
2	卒業見込証明書 ※原本(コピー不可)	在籍する大学長又は学部長等が作成したもの。 (成績証明書に卒業見込みの証明がある場合は、提出不要。) ※Webサイト等からダウンロード(印刷)したもの、出身大学から送付された電子データを印刷した証明書及び出身大学以外の機関が発行した証明書は認めません。 ※外国の大学を卒業した者のうち、学士の学位を取得していないもの若しくは学士学位取得証明書が提出できないものは、出願前に杉本キャンパス入試課に相談してください。(卒業見込証明書又は成績証明書に学士等の学位が記載されている場合は、提出不要)
3	成績証明書 ※原本(コピー不可)	在籍する大学長又は学部長等が作成し、GPAの点数が記載されているもの。 ※Webサイト等からダウンロード(印刷)したもの、出身大学から送付された電子データを印刷した証明書及び出身大学以外の機関が発行した証明書は認めません。 ※編入学で入学した場合は、編入学する以前に在籍していた学校の成績証明書も併せて提出してください。
4	グレード・ポイント制度 実施証明書	本学所定の様式に在籍する学部長が記載したもの。
5	推薦書	本学所定の様式によること。在籍する大学の教員の推薦所見にもとづき、在籍する大学学長、又は学部長が作成(厳封)したもの。
6	研究計画書	本学所定の様式を用い、本人が作成すること。(4,000字程度)
7	自己推薦書	本学所定の様式を用い、本人が作成すること。(2,000~3,000字程度)
8	写真票及び縦4cm×横3cmの写真<1枚>	本学所定の様式に必要事項を記載し、写真(上半身、無帽で出願日より3か月以内に撮影したもの)を貼ってください。
9	宛名ラベル	インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトからA4サイズの白の用紙に印刷の上、市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)に貼り付け、出願書類を同封し、提出してください。
10	履歴書 ※外国人留学生のみ	本学所定の様式を用い、提出してください。 ① 学歴は、学校教育全期間を記載してください。 ② 学校名及び入学・卒業年月日は、全て記載してください。 ③ 研究歴、職歴があれば記載してください。

11	国籍・在留資格等を証明する書類 ※外国人留学生のみいずれかを提出	<p>【日本国内に居住する者】</p> <p>「在留カード」の両面コピー又は市区町村が発行する「住民票の写し(原本)」(国籍、在留資格、在留期間が記載されたもの)を提出してください。</p> <p>【外国居住者又は短期滞在者】</p> <p>「パスポートのコピー」写真・国籍・氏名が掲載されているページと上陸許可(短期滞在者のみ)が掲載されているページを提出してください。</p>
----	-------------------------------------	--

5 出願についての注意

- (1) [3] 出願手続 1 出願期間 内に、出願登録、入学検定料等の支払い、出願確認票及び宛名ラベルの印刷、出願書類提出の全ての手続を行う必要があります。出願登録と入学検定料等の支払いを行っただけでは出願手続は完了しませんので、注意してください。また、出願確認票及び宛名ラベルは、入学検定料等の支払い完了後に印刷可能となります。
- (2) 志願者情報の入力について

住所は、郵便物の受領可能な住所を入力してください。合格者発表時点の住所が異なる場合は、杉本キャンパス入試課に問い合わせるか、郵便局に転居届を提出してください。

※インターネット出願登録時に海外の住所のみ記載した場合は、合格者発表日までに国内の住所を杉本キャンパス入試課にお知らせください。
- (3) 出願登録完了後は、出願登録内容を変更することはできません。入学検定料支払い前に誤入力に気がついた場合は、入学検定料を支払わずに、もう一度新たに最初から登録をやり直してください。また、出願受理後の出願取消しは、一切認めません。
- (4) 出願確認票に記載されている「出願受付番号」は受験番号ではありません。
- (5) 出願書類に不備等があるものは受理できないことがあります。不備等について、出願登録時に入力された電話番号やメールアドレスに連絡することがありますので、必ず連絡可能な連絡先を登録してください。
- (6) 既納の入学検定料は次の事由以外は返還しません。
 - 返還可能な事由
 - ①入学検定料を払い込んだが、出願しなかった場合
 - ②出願書類が不備等により受理されなかった場合
 - ③重複して入学検定料を払い込みした場合
 - ④国費留学生が本学大学院に入学した場合

(注) ①から③の返還方法等は、出願書類提出期間最終日から1か月以内に杉本キャンパス入試課に問い合わせてください。④については、入学後に返還します。

※インターネット出願サイトの操作方法に関する問い合わせは、出願サイトで確認してください。

6 受験票について

出願書類を受理した者には、インターネット出願時に登録したメールアドレスあてに受験票に関するお知らせを送信します。メールに記載の URL にアクセスし、インターネット出願サイトに登録したユーザーID、パスワードを入力し、A4サイズの白の用紙に各自で受験票を印刷してください(受験票は郵送しません)。

試験日1週間前になってもメールが届かない場合及び記載誤りのある場合は、必ず杉本キャンパス入試課に連絡してください。なお、印刷した受験票は試験当日忘れずに持参してください。

7 受験上・修学上の配慮について

障がいがある等、受験上及び修学上の配慮を希望する者は、原則として2024年5月31日(金)までに、下記まで申し出てください。

申出先	杉本キャンパス入試課 経営学研究科 TEL : 06-6605-2141 E-mail : gr-nyu-ask3@omu.ac.jp ※E-mailで申し出る場合は、出願する研究科名、専攻名、課程、選抜区分及び氏名をお知らせください。
-----	--

〔4〕入学者選抜方法

入学者選抜は、選抜試験の成績及び出願書類の内容を総合して行います。本研究科が指定した試験科目を受験しなかった者は合否判定の対象になりません。

選抜試験会場は、本学杉本キャンパス(JR阪和線杉本町駅下車)です。

受験の際には、各自で印刷した受験票を必ず持参してください。

<試験科目・時間等>

専攻	選抜試験	日時
グローバルビジネス	口述試験 (研究計画書等について約15分程度行います)	2024年7月10日(水) 13:00～

(予備日)

自然災害等の不測の事態により、上記日程での試験実施が困難となった際、2024年7月11日(木)を予備日とします。

※なお、博士前期課程の試験日に自然災害等の影響を直接受けない場合でも、予備日に試験を実施する場合があります。

※試験等が予定通り実施できない場合、本学Webサイトにてお知らせしますので、確認してください。

<https://www.omu.ac.jp/admissions/g/>

〔5〕合格者発表等

1 合格者発表

合格者の受験番号を本学Webサイトに掲載します。

発表日時	掲載場所
2024年7月26日(金) 10:00	https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/pass/ 

掲載期間は、発表日時から発表日を含む7日目の17:00までです。なお、電話等による合否の問い合わせには、一切応じません。

2 合格通知書及び入学手続書類

合格者発表日に、合格通知書とともに入学手続書類を発送します（手渡しでの書類交付はありません）。
なお、発送は日本国内の住所に限ります。

〔6〕入学手続等

日 時：2024年10月3日（木）

入学手続の詳細は、別途合格者に通知します。

なお、入学手続時までには、入学料の納付が必要です。

入学手続を完了しなかった者は、入学を辞退したものとして取り扱います。

〔7〕学費（入学料・授業料）

学費（入学料・授業料）については、現時点での予定は次のとおりですが、いずれも改定される場合があります。合格者に送付する入学手続書類に詳細を記載しますので、必ず確認してください。

（注）既納の納付金は還付しません。

1 入学料 「大阪府民及びその子」282,000円 「その他の者」382,000円

「大阪府民及びその子」は、次の対象者が所定の手続を行い認定された場合に適用されます。

対象者：入学者本人又は入学者本人と同一戸籍にある父母のいずれかが、入学日の1年以上前（2025年春入学者の場合、2024年4月1日以前）から引き続き大阪府内に住民票がある者。日本国籍を有しない者も同一の要件です。

必要書類：住民票（対象者全員）、戸籍全部事項証明書（必要者のみ）などの公的書類

※入学手続日の1か月以内に交付を受けてください。

詳細は入学手続書類送付時に案内します。

- ・入学料は、入学手続日までに所定の振込用紙にて納付してください。
- ・入学料の納付のみでは入学手続は完了しません。納付後に入学手続を行ってください。
- ・入学手続完了後は、いかなる理由があっても入学料を返還しません。
- ・本学では入学料の納付時期の猶予は行いません。博士前期課程入学手続者で「大阪公立大学等授業料等支援制度」に申請予定の場合でも、必ず入学料を納付した上で入学手続をしてください。入学後、本制度による支援の対象者には、免除の割合に応じて入学料の還付を行います。

2 授業料 [年額] 535,800円（入学後に納付）

- ・授業料は年額の1/2を半期毎（前期・後期）に、ご登録いただく口座からの引落により納付していただきます。
- ・口座引落日は前期：5月27日、後期：10月27日です。引落日が金融機関の休日等にあたる場合は、その翌営業日を引落日とします。
- ・在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定後の金額が適用されることがあります。
- ・授業料減免申請者や長期履修学生は、当該年度の授業料金額及び引落日が上記と異なることがあります。

3 その他

- (1) 各種団体等に加入していただくために別途費用が必要です。
- (2) キャンパス間の移動に要する経費（交通費等）が必要になる場合があります。
- (3) 個人ノートパソコン<ラップトップ>の準備（必携）

授業の履修登録や成績の閲覧、その他各種連絡事項のやり取りに加え、授業についてもシステムの使用を前提とし、極力電子ファイルを用いた資料配付、課題提出を行うなど、パソコンを活用した教育・研究を進めていきます。新入生の皆さんには、授業が始まるまでにノートパソコンの準備をお願いします。ノートパソコンの必要スペックは、本学 Web サイトに掲載して



ます。
<https://www.omu.ac.jp/campus-life/course/academic-calendar/index.html#pc>

- (4) 一部の研究科では、実習費等が必要となります。金額等の詳細は、研究科のオリエンテーション等でお知らせします。

〔8〕 経済支援制度について

本学には、授業料減免制度や奨学金などの学生が利用できる経済支援制度があります。各種制度に関する詳細や申請方法については、本学 Web サイトに掲載しています。

<大阪公立大学 経済支援制度>

https://www.omu.ac.jp/campus-life/tuition/financial_aid/



※外国人留学生在が利用できる経済支援制度については以下をご覧ください。

<大阪公立大学 授業料減免制度>

<https://www.omu.ac.jp/campus-life/information/exemption/>



<大阪公立大学 奨学金>

<https://www.omu.ac.jp/campus-life/information/scholarship/>



〔9〕 長期履修制度

博士前期課程の標準修業年限は2年です。

社会人あるいは育児、介護などによって十分な学修時間を確保することが難しいなど、標準修業年限での修了が困難な学生には、修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修することにより学位を取得できる長期履修学生制度があります。詳しくは本学 Web サイトに掲載していますので、制度利用を希望する場合は、速やかに内容を確認して手続きを行ってください。

<https://www.omu.ac.jp/contribution/recurrent/longcourse/index.html>

〔10〕 その他

1 個人情報保護の取扱いについて

- (1) 出願時に提出された氏名、住所、その他の個人情報は、入学者選抜の実施、入学者の受入れ準備、統計資料等の作成、個人別成績の情報提供以外には利用しませんが、入学者の試験成績は、本学に

おける教育目的や学生生活に関連して利用する場合があります。

(2) 本学の業務を行うために、個人情報の電算処理を外部に委託する場合には、個人情報の保護に関する法律の趣旨に則った保護管理の事項を明記の上、契約します。

2 個人別成績の情報提供について

本選抜試験では、成績開示は行いません。インターネット出願登録時に、成績開示請求についての画面がありますが、「する」を選択した場合でも、請求に応じることはできません。

3 出願書類等に虚偽があった場合又は入学者選抜において不正行為をしたことが判明した場合は、入学手続完了後であっても、入学許可を取り消すことがあります。

4 卒業（修了）見込み又は学位を授与される見込みで出願し、入学手続を完了した者が2025年3月31日までに卒業（修了）できなかった又は学位を授与されなかった場合は、入学許可を取り消します。

5 本学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づく、安全保障輸出管理に関する規程を定め、物品の輸出及び技術の提供の観点から厳格な審査を実施しています。規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、注意してください。

経営学研究科博士前期課程の概要

■教員研究テーマ・授業科目一覧

【この概要は2024年4月1日現在のものであり、2025年4月からは変更される場合があります】

本研究科には、博士前期課程と博士後期課程があり、両課程とも、グローバルビジネス1専攻が設置されています。

学びのキャンパスは、杉本キャンパスとなります。

氏 名	研 究 テ ー マ
松尾 健治	組織における現象の長期的動態に関する研究、逸脱事例の研究、ミクロ的基盤を明らかにする研究
中瀬 哲史	日本電力産業経営史、大阪を中心とした産業集積地域の歴史的考察、生産システム論の歴史的考察
陳 潔 婷	証券市場におけるアノマリーに関する研究
林 侑輝	経営戦略とアントレプレナーシップ、組織の生存戦略
小沢 貴史	市場環境のダイナミクスと戦略・組織
ト 志強	原価管理と業績管理に関する研究
小林 哲	マーケティング理論・戦略論
圓丸 哲麻	小売市場における消費者行動、コミュニティ消費
市村 陽亮	キャリア論、キャリア支援、組織的支援、主体的キャリア形成
上野山 達哉	経営管理、組織行動、ワークキャリア
王 亦 軒	組織能力、組織知識、エコシステム、デジタルトランスフォーメーションに関する研究
高木 修一	オペレーションズ・マネジメント、経営情報システム
宮川 壽夫	コーポレートファイナンス理論に関する実証的研究
浅野 信博	ディスクロージャー行動の経済的影響
石川 博行	会計情報と株価の関連性に関する理論的・実証的研究
高田 輝子	大規模金融データ解析：群衆行動解析と相転移予測
藤井 輝明	近代社会と統計の役割、社会的変化の統計的実証
小嶋 宏文	税務会計、特にアーニングス・マネジメントに関する実証研究
辻 峰 男	中小企業の会計
新井 康平	原価管理、経営計画、経営分析
石井 真一	戦略的提携、国際経営、製品開発マネジメント
小形 健介	グローバル経済下における会計規制に関する研究
神野 光指郎	アメリカの金融システムの歴史
高橋 信弘	ソフトウェア産業における海外へのアウトソーシング
鈴木 洋太郎	多国籍企業の立地展開と国際分業
北野 友士	自己資本比率規制を軸としたイギリスにおける金融制度および金融機関に関する研究
二宮 麻里	流通システムにおける取引関係の研究

氏名	研究テーマ
牧 良明	日本自動車産業の歴史的発展過程に関する研究
本多 哲夫	地域・中小企業の発展と自治体政策
藤塚 吉浩	大都市衰退地区の再生に関する研究
松永 桂子	地域経済、都市と地方の持続発展に関する研究
立見 淳哉	産業集積地域の発展と制度・慣行の役割に関する研究
中山 雄司	マーケティング・サイエンスにおける理論・実証
廣瀬 喜貴	公会計におけるテキスト分析及び実験研究
除本 理史	地域環境政策、環境再生のまちづくり、環境被害の責任と費用負担
田口 直樹	産業技術発展と産業競争力に関する研究

授業科目 (博士前期課程)	担当者名	授業科目 (博士前期課程)	担当者名
【共通科目】 定量的方法論研究 定性的方法論研究	陳 潔婷 (川島 隆志) オムニバス	【産業創造】 金融機関論研究、同演習 流通組織論研究、同演習 産業論研究、同演習 地域経営論研究、同演習 地域再生論研究、同演習 地域経済論研究、同演習 産業集積論研究、同演習 マーケティング経済論研究、同演習	北野 友士 二宮 麻里 牧 良明 本多 哲夫 藤塚 吉浩 松永 桂子 立見 淳哉 中山 雄司
【戦略経営】 経営管理論、同演習 経営史研究、同演習 コーポレート・ファイナンス論研究、同演習 経営戦略論研究、同演習 マーケティング戦略論研究、同演習 原価計算論研究、同演習 マーケティング論研究、同演習 消費者行動論研究、同演習 人的資源管理論研究、同演習 組織行動論研究、同演習 経営組織論研究、同演習	松尾 健治 中瀬 哲史 陳 潔婷 林 侑輝 小沢 貴史 ト 志強 小林 哲 圓丸 哲麻 市村 陽亮 上野山 達哉 王 亦軒	【パブリック環境経営】 公会計論研究、同演習 環境政策論研究、同演習 技術論研究、同演習	廣瀬 喜貴 除本 理史 田口 直樹
【経営情報】 オペレーションズ・マネジメント研究、同演習 証券分析論研究、同演習 財務会計論研究、同演習 企業分析論研究、同演習 統計分析論研究、同演習 産業統計論研究、同演習 税務会計論研究、同演習 中小企業会計論研究、同演習 管理会計論研究、同演習	高木 修一 宮川 壽夫 浅野 信博 石川 博行 高田 輝子 藤井 輝明 小嶋 宏文 辻 峰男 新井 康平		
【国際ビジネス】 国際経営論研究、同演習 国際会計論研究、同演習 国際金融論研究、同演習 貿易論研究、同演習 国際産業立地論研究、同演習	石井 真一 小形 健介 神野 光指郎 高橋 信弘 鈴木 洋太郎		

◎指導教員について：入学後に演習科目を担当する教員の中から指導を希望する教員と相談の上決定します。

本学所定様式

本学所定の様式は、本学 Web サイトからダウンロードしてください。

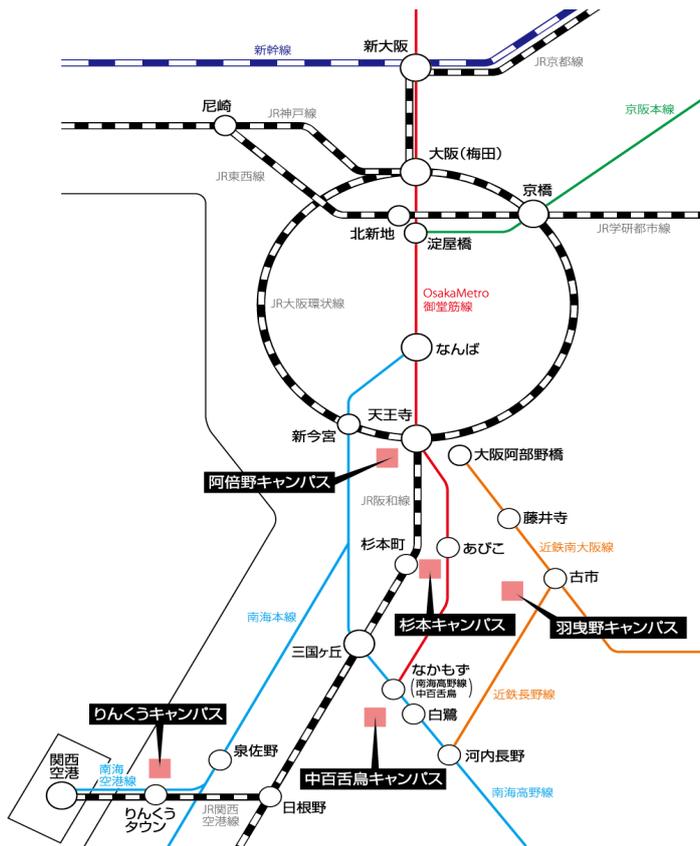
(両面印刷指定のある様式以外は A4 サイズの白の用紙に片面でプリントアウトしてください。指定がない限り PC 等での作成も可。手書きの場合は、黒のボールペン（消せるボールペンは不可）を使用し、提出すること。)

https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/graduate/g_s_bus/

○博士前期課程

- ・ **グレード・ポイント制度実施証明書**
- ・ **推薦書**
- ・ **研究計画書**
- ・ **自己推薦書**
- ・ **写真票**
- ・ **履歴書（外国人留学生のみ）**

交通アクセス



■ 杉本キャンパス



- ・ JR 阪和線「杉本町駅」下車、東口からすぐ
- ・ Osaka Metro 御堂筋線「あびこ駅」下車、4号出口から南西へ徒歩約15分

問合せ先

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3丁目3番138号

大阪公立大学 入試課 経営学研究科 (杉本キャンパス)

TEL 06-6605-2141 月～金曜日 (祝日及び休業日を除く)

9:00～17:00 (12:00～12:45を除く)

E-mail gr-nyu-gss@omu.ac.jp (必ず志願する研究科名・課程・選抜名・氏名を記載してください。)